

#17 / #18 / #19

Birth Racing Project

Press release - 2021.10.3

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report

MINI
CHALLENGE
Japan



MINI CHALLENGE JAPAN2021 Round-4 / OKAYAMA

(2021.10.3)

2021年10月3日(日)、MINI CHALLENGE JAPAN.2021 Round.4が、岡山国際サーキットで開催されました。季節は秋の入り口ですが、真夏のような気温・路温で車両には、非常に厳しいコンディションでの開催となりました。今季BRPが投入した3台のMINIは、元気に疾走しましたが、表彰台獲得もあり、車両トラブルによるポジションダウンもあり、今回も様々なチャレンジができたレースとなりました。

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.4 第7戦 予選結果】

JCWクラス 17号車 鈴木建自 2位
CPSクラス 18号車 奥村浩一 4位
CPSクラス 19号車 吉田知史 6位

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.4 第7戦 決勝結果】

JCWクラス 17号車 鈴木建自 3位
CPSクラス 18号車 奥村浩一 3位
CPSクラス 19号車 吉田知史 9位

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.4 第8戦 決勝結果】 ※第7戦決勝結果のリバースグリッド

JCWクラス 17号車 鈴木建自 3位
CPSクラス 18号車 奥村浩一 5位
CPSクラス 19号車 吉田知史 8位

JCWクラス17号車鈴木建自選手は、後半戦に突入した岡山戦でも確実な成長を感じ取れるレース展開をしました。まだまだ粗削りでミスも多いですが、すべては成長の糧として臆することなくのびのびとレースを展開しました。CPSのクラス18号車奥村浩一選手は、第8戦では表彰台を狙える位置でレースをしていましたが、レース終盤に熱害によるパワーダウンの症状に苦しみ、2位のポジションから一気に5位までポジションダウンしての無念のチェッカーとなりました。CPS19号車の吉田知史選手は、車両の規則違反の影響で、第7戦・第8戦ともに章典外でのレースとなりましたが確実に完走して、今季のレース参戦のミッションである国際ライセンス獲得に向けて、ミッションコンプリートしました。

今季からCPSクラス参戦というBRPとしては初めてのナンバー付きクラス(JAF Nゼロ車両)での参戦という事で、今回のような想定されない足回りのトラブルも発生し苦悩が続き、参戦初年度という事でまたしても経験値の低さが露呈してしまったレースとなりました。ですが、レースはまさに実験室ですのでしっかりとこの苦い経験は蓄積して、改善を繰り返して少しでも早く、安心してレースに集中できる環境を構築致します。

今季のMINIチャレンジジャパンも残すところ最終戦富士での戦いを残すのみとなりました。

しっかりと3台それぞれのミッションに向き合い戦ってまいりますので、引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願ひ致します。



■ BRPパートナー企業





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com